



弓削高等学校

<http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

体験入学会参加ありがとうございました

平成29年度弓削高等学校
体験入学会を実施

7月27日(木)、本校において体験入学会が行われ、53名の中学生に参加していただきました。弓削高の学校行事の紹介、国・英・理の体験授業、部活動体験入部など、弓削高校で行われる体験入学会は生徒会が中心となり企画されます。素晴らしい入学会となりました。

ふるさと夜市に参加・出店

8月5日(土)、ふるさと夜市において音楽部の演奏と小児がんの子どものためのチャリティー募金(レモネードスタンドチャリティー)によるレモネード販売を行いました。去年に続き、多くの方々にお越しいただきました。また、活動を知っていただき、たくさんの募金を集めることができました。御協力ありがとうございました。



知事とみんなの愛顔でトーク参加

8月2日(水)、「知事とみんなの愛顔でトーク」に参加してきました。本校生徒4名が参加し、そのうちの齋藤ジョン大雅さんが意見交換者として知事に「地方のインバウンドに向けての政策について」質問をしました。知事から丁寧な回答をしていただき、感銘を受けました。傍聴をしていた3名の生徒も「勉強になった」と言っていました。

愛であふれる 上島町へ

子どもたちが毎日笑って暮らせる社会へ

上島町いじめ撲滅アピール宣言

私たちは、この上島町をだれもが安心して暮らせる町にするために、次の5つのことを誓います。

- 一、思いやりの心を持ち、友だちを大切にします。
- 一、すなおに「ありがとう」と「ごめんね」を言います。
- 一、自分がされていやなことは、絶対にしません。
- 一、みんなで、注意しやすい雰囲気をつくります。
- 一、いじめを許さない強い心を持ちます。

私たちは、この宣言を必ず実行し、愛であふれる上島町を私たちの手で創っていきます。
平成25年8月7日

生涯学習課
中西 智恵

みなさんは「上島町いじめ撲滅アピール宣言」というのがあるのを知っていますか？この宣言は、小・中学校の児童、生徒によって、いじめのない誰もが明るく仲良く過ごせる学校、町をつくろうと4年前に作られたものです。この宣言を作るきっかけとなった上島町児童・生徒会議(通称：子どもサミット)に、私も続けて参加させてもらっています。その中で、この宣言に込められた思いや願いが先輩から後輩へずっと引き継がれている様子や、児童、生徒が自分たちの学校、地域をよくしていこうと真剣に意見を述べあう姿を見てきました。

8月8日(火)に開催された第6回子どもサミットでは、今の「上島町いじめ撲滅アピール宣言」が、学校や家庭において実践できているのか振り返りを行いました。その際に、第1回目に議長団を務めた先輩からのメッセージも読み上げられまし

た。「未来の仲間、そして自分を大切にしてほしい。」「いじめからは何も生まれない。失うものだけ。一生の宝物である友達を大切にしてほしい。」といった後輩への熱い思いが伝わってきました。この宣言ができた当時の初心を忘れず、自分たちが進んで行動していく、という強い気持ちを改めて持つことができたのではないかと思います。普段の生活の中で、この宣言に書かれてあることを一つ一つ実践する、子どもとともに話し合う、私たち大人にできることはたくさんあります。先ほどの議長団のメッセージに「子どもたちが毎日笑って暮らせる社会であるためには、家庭や地域の支えが不可欠です。子どもたちに夢のある町になってほしい。」というものがありません。これは私たち大人へのメッセージであると思います。子どもたちの笑顔と夢のある町づくりのため、一緒に取り組んでいきましょう！



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>

えひめーTFフェアに出展！

えひめITフェア2017に出展

7月7日(金)・8日(土)にアイテムえひめ(松山市)で開催された「えひめITフェア2017」に出展しました。このフェアは、2000年から開催され、毎回県内の企業や大学が数多く参加しています。今年度は「学生による創造性実験の作品展示」というタイトルで出展し、昨年度の起業家甲子園で総務大臣賞を受賞した「9軸加速度センサを用いたジョギング支援システム」や「スマートフォンを用いた小型船舶向けAIS」の展示を行いました。会場では、開発に当たった本校専攻科生が、訪れた方々に実際にシステムを体験していただきながら作品

の説明を行い、本校の創造性実験の内容や教育目的等のアピールを行いました。本校の取り組みや学生の作品を多くの方にご覧いただける良い機会となりました。



学生の喫煙防止に関する講習会を実施

本校では、健康に関する正しい知識を身につけるため、毎年講演会を開催しています。本年は、本校の3年全クラスの学生

を対象に、7月13日(木)に愛媛県今治保健所健康増進課の中越真寿美先生による「学生の喫煙防止に関する講習会-タバコとお酒がもたらす未来-」が開催され、未成年の喫煙や飲酒による健康被害の大きさや、受動喫煙による健康影響などについて具体的な説明を受けました。今回の講演は、未成年の喫煙や、飲酒がなぜいけないのかを学び、自分が選択するための正しい知識を身につける貴重な時間となりました。



島おこし協力隊活動報告

島の食材を当たり前購入できる店を

こんにちは、島おこし協力隊の佐藤です。今年も、毎日暑い暑いといいながら夏を過ごしました。上島町の夏は、もちろん暑いのですが海と風が心地よくて過ごしやすく、また島へ訪れる方や帰省する人々で賑わう季節です。島々や海を眺めながらのバーベキューやビールは、他所にはない贅沢ですね。これまで夏は苦手でしたが、島の夏は好きな季節です。

最近の活動報告となりますが、7月15日(土)に「佐島しまのひろば」がオープンしました。「佐島しまのひろば」は、佐島にかつてあったJA店舗の跡地を利用した、佐島の新しいランドマークです。どなたでも立ち寄れるコミュニティスペース、佐島を訪れる観光客の方が気軽に立ち寄れる休憩スペースとして活用していく予定です。

こちらの施設の目玉として、週に4回「佐島産直市」という農産物直売を行っ

ています。上島町は食材が豊富にありますが、島の食材を当たり前購入できる環境が多くはありません。島の野菜がここで買える、という場所のひとつとして町内外の皆さんに日常にお立ち寄りいただければと思います。佐島ほか町内の生産者さんが作った美味しい野菜が、直売所ならではのお値ごろ価格で買えます。「佐島産直市」は無人販売スタイルですので、皆さん100円玉をたくさん用意してお越しください。

この夏は、トマトやきゅうり、オクラやナスといった定番の夏野菜から、スイカやまくわうりといったフルーツまで、色々な野菜が「佐島産直市」に並びました。これからの季節も、色々な野菜やたくさんの柑橘が並ぶことと思います、とても楽しみです。

生産者さんや島の皆さんと、より魅力的な場づくりをしていきたいと思っています。



佐島で育った野菜を買い求める島の人たち

島おこし協力隊
佐藤 仁美